

センター月だより

〒 507 0034 多治見市豊岡町 55 ヤマカまなびパーク4F TEL 0572- 23 - 3455 FAX 0572- 26 - 8813

指導日誌より

= 瑞浪地区 =

春休み中で中高生の姿は見かけなかった。桜の下で花見をする人たちにあいさつすると多くの人が応えてくれた。(4/6 土岐 C)

桜ヶ丘公園の祭りで会場及びその周辺を巡回。子どもたちも多く来ていましたが、特に問題もなく、にぎやかでした。(4/9 陶 E)

夕方から気温が下がり自転車で帰宅途上の高校生も寒そうな様子でした。統合間もない新中学校ではPTAの役員会合が行なわれていました。(4/11 稲津 F)

朝から夜間の巡回に戻し、新指導員に説明しながら回った。学生は少なかったが、新任の方に活動内容を知ってもらうことが必要です。(4/14 釜戸 G)

駅ではいつもよりタバコの吸い殻が目についた。ベンチの下、電話ボックスの辺り、自販機前に集中していた。簡単な携帯灰皿もあるので、吸う人には持ってもらいたい。(4/15 明世 H)

駅西駐輪場、年度変わりで投棄自転車等が整理されて、撤去要請のエフが付けてあった。その数が

多い。(4/18 瑞浪 A)

バロー裏 19号地下通路、チューハイの空き缶などのゴミが多かった。駅地下道はペンキでの落書きが目立つようになった。絵が汚され残念である。(4/23 日吉 I)

= 土岐地区 =

夕刻から激しい雨が降ったため、雨宿りなどを想定し、通学路を中心にコンビニ、公民館などを巡回した。子どもの姿を見かけることが無く良かった。(4/7 駄知 5)

先月の会議で話があった栄町の広場を巡回したが、近々に人が集ったりゴミを散らかしたりした様子はなかった。タバコの吸い殻もなし。(4/12 土岐津 J)

JRの駅員さんやベルマートの店員さんから4輪とバイクがよく来るようになったと聞きました。駅のトイレはきれいでした。(4/13 泉 8)

有職者らしい若者が自転車で二人乗りをして駐輪場に向かっていたので、注意をした。素直に従いました。新入生らしい生徒は元気にあいさつを返し

◆◆◆ 4月 声かけ活動の結果 ◆◆◆

	多治見地区	瑞浪地区	土岐地区	合計
指導人数	0	0	3	3
声かけ人数	508	61	183	752
指導員参加者	63	28	32	123

てくれました。(4/13 特A)

平成公園でバスを待っていたり、コンビニやゲンキーで帰宅中という自転車の男子高校生に、遅くならない内に帰るよう声かけした。(4/22 下石2)

日が長くなり、多くの子が18時を過ぎても遊んでいる。道路でボールを蹴って遊んでいた男子小学生に、道路で遊ばないように注意した。(4/25 泉7)

= 多治見地区 =

・マンションの前、敷地内で中学生が寝ていた。声を掛けたところ、家の鍵を忘れたので親の帰りを待っているとのことだった。(4/12 昭和4)

・下校中の高校生に声かけした。3~4人のグループで、それぞれ徒歩や自転車の生徒さんたちが、気持の良いあいさつを返してくれました。(4/12 南姫9)

下校する小学生を見送った。転校してきた低学年の子が帰り道で迷ってしまったので、自宅まで送っていった。天気も良く、外で遊ぶ子も増えた。(4/15 池田6)

多治見駅周辺を巡回した。18時台、人通りはあるものの児童生徒の姿はそれほど多くなく、店舗内でも心配な姿は見られませんでした。まだ明るく帰宅中の高校生にあいさつをした。(4/20 根本10)

公民館、児童館で小中学生が元気に遊んでいた。指導員と小学生の遊具での交流、遊び指導もあり、とても良い活動となった。(4/21 養正1)

雨降りの為、27年度の反省を話し合った。28年度

甘やかすとためにならない?

ひとこと

5月5日の「子どもの日」、毎日新聞の社説は次のように取り上げていました。

「親から虐待されている子、生活苦で子の養育ができない親たち……。貧困だけでなくアルコール依存や障害などさまざまな要因が複雑に絡み合って、子供たちを傷つけている。(中略)

政府の対策が遅れてきたのは、親の養育責任を重視する考えが根強いからでもある。『甘やかすとためにならない』と子供にも努力を求める意見がよく聞かれる。だが、親族や近所などの支え合いが格段に厚かった時代に比べ、現在は子供を保護育てる近隣の補完的な機能が極めて弱い。(中略)

子供の困窮対策は国政の最優先課題に位置づけるべきである。財源や人材を確保し、福祉や教育の支援を厚くしないといけない。官民を挙げた取り組みが求められている。」

4月にユニセフが発表した報告書『子供たちの公平性』でも、日本は41カ国中ワースト8位でした。「甘やかすとためにならない」などと言っている場合ではありません。

はもっと子どもたちに出会えるような活動を計画したい。(4/21 脇之島12)

巡回コースに多くの子どもたちがいた。声を掛けると良い返事が返ってきた。元気に遊んでいた。(3/23 北栄1)

< センターから >

委嘱式を開催しました

5月7日、土岐市文化プラザにおいて平成28年度の委嘱式を開催しました。永年当センターの少年指導員としてご尽力していただいた指導員さんの表彰の後、委嘱状の交付を行いました。今年度も多治見地区102名、瑞浪地区42名、土岐地区56名、合計200名の方が少年指導員を委嘱されました。これから1年間街頭での「声かけ活動」をよろしく願いいたします。

私たちが大切にしたいことは、まず、子どもや若者との信頼関係を作るための日常的な声かけです。彼らと向かい合っていていつでも声をかけあえる関係づくりが、全ての活動の基礎となります。こうした考え方をご理解いただき、ご支援、ご協力をお願いいたします。

新任指導員研修会 を開催します。新任の方は出席ください

日時：6月11日(土)10:00~12:00 場所：バロー文化ホール